

2月例会報告

◇同友会3つの目的◇

- ・よい会社をつくろう
- ・よい経営者になろう
- ・よい経営環境をつくろう

日立支部



2月1日(水)
報告者:金井 雅明さん (株)アンフィニプロダクト 代表取締役
【転倒しないと速くなれない、失敗しないと強くなれない
新たな決意を胸に、事業拡大を目指す。】
日立シビックセンターにて行われた社員教育委員会主催の2月例会では、アンフィニプロダクトの金井さんからご報告をいただきました。12年前の創業から今に至るまでの苦労や試練。特に社員さんとの意見の相違から悩み苦しみながらも前に進んできたこと、そして金井さんの仕事にける熱い想いに共感すると共に、新たな決意「自分の会社なのだから好きなようにする」そのトップダウン宣言に胸を打たれた方も多かったのではないのでしょうか？リハーサルで苦労をしていた時間配分も本番ではきっちり締めくり、さすがの天才ぶりに今後の活躍、事業拡大がますます楽しみです。
(レポート:吉澤 幸太)

県央海浜支部・南西支部合同



2月15日(水)
報告者:須藤 利明さん リカ-ショップ"ストウ" 代表取締役
【「理」(理想・理念)と「利」(利益)を一致させる経営
社長の志事は「儲かる仕組みをつくること」】
理と利を一致させる経営と題して須藤さんに報告を頂いた。成功されている経営者の話には説得力があった。例会から学んだことを自社に置き換えて実践することが同友会の醍醐味であり、とても1回の報告では勿体なく3月15日県央海浜支部で第2弾があるのでとても楽しみである。そして経営にとっていかに経営指針が大事であるか痛感すると共に利益を生むには戦略的思考が重要であると感じた。この両輪を学ぶ有意義な時間であった。
(レポート:物工 学さん)

水戸支部



2月16日(木)
報告者:石井 邦明さん
石井邦明デザインスタジオ一級建築士事務所代表
【視界良好!順風満帆!...だったハズ?】
経営指針という羅針盤を手にした新米船長「1年間の軌跡」
水戸支部2月例会は石井邦明デザインスタジオの石井邦明さんより経営指針の実践と過程をテーマに、セミナー発表後の「1年間の軌跡」を報告いただきました。
石井さんは、起業してからはじめて自分はどのように生きていくのか?とことん自分と向き合う覚悟を決め苦労し、同期の仲間や委員の支え、アドバイスをもらい、経営指針を完成させたそうです。
石井さんは経営指針セミナーを受講したことで、沢山の気づきがありました。経営を学んでも、経営指針という羅針盤がなければ難破船になってしまうこと、羅針盤があっても社員とともに使わないと意味がない事、そして、中小企業の社長にとって会社経営は人生そのものだ!ということなど。
そんな新米船長より経営指針の実践についてや、経営について悩んだとき行き先を示すものは何か?を学ぶことができました。
(レポート:大月 章子)

ドラゴン支部



2月9日(木)
報告者:高谷 豊さん 高谷税理士事務所 所長
タイとのビジネス提携で、事業拡大をしよう!
タイのビジネス・コンサルタントと交流のある高谷代表理事から、主題の報告があった。
日本のGDPが今後縮小していく中で、我々中小企業も巻き込まれかねない。その打開策の一環としての海外連携の提案であった。
グループ討論は、タイの食品会社を例に取り、自社がパートナーとなるための方策を探るとい、実践的な形式で行った。
(レポート:永峯 一慶)

県西支部



2月21日(火)
報告者:齋藤 輝之さん サイト一社労士事務所代表
【起業の決意~起業してみて知ったこと、わかったこと~】
県西支部2月例会は、支部会員である齋藤輝之さんの報告でした。学生時代はバンド活動に明け暮れ、音楽番組でデビュー前のバンドとしてナンバーワンに。その後、音楽関連の会社へ就職、営業マンとしてもナンバーワンに。しかし、ライフワークであるバンド活動が出来なくなり、時間が作れそうだからという理由で公務員へ転職。そこで人生初の挫折を味わい、社労士という仕事に巡り合いました。まるで何かの巡り合わせのように、サラリーマンから公務員、そして社労士へと自らをステップアップさせて来た齋藤さん。
起業を志し、自ら同友会の門を叩きました。そして開業。助成金に特化したモデル、持ち前の行動力と人柄で開業1年目で大きな成果を掴んで来ました。経営者としてまさしくスタートダッシュを切られた齋藤さん、今後の活躍がますます楽しみになる例会報告となりました。
(レポート:齋藤 哲生)

第32期 各支部総会のお知らせ

日立支部	5月10日(水)
県央海浜支部	5月24日(水)
水戸支部	5月25日(木)
南西支部	5月12日(金)
県西支部	5月16日(火)
ドラゴン支部	5月11日(木)

